

学習発表会

図工専科 洞口 幸子

11月に開催された学習発表会では、たくさんの保護者、地域の皆様にご来場いただきました。体育館、ランチルームに図画工作科や家庭科の作品が展示されました。

今回の学習発表会「小池ARTミュージアム」のテーマは、～伝わる つながる みんなの思い～でした。これは、6年生の児童に取った「どんな学習発表会になるといいかな？」というアンケートの中から選んだ言葉でつくられたテーマです。ほかにも「想像力」「個性」「夢」など、すてきな言葉が集められていました。



子供たちそれぞれが自分の思いをもち、互いの表現を尊重しようとする姿がテーマに込められています。

今年度は、異学年との「なかよし鑑賞」も行われ、互いの作品のがんばりや、よさを認め合う活動も行うことができ、作品からだけでなく、実際に言葉を交わすことで工夫したところや、制作で苦労したところなど、作品に込められたみんなの思いをより実感することができました。どの学年の交流も、温かい雰囲気で行うことができました。

人権週間

人権教育担当 西村 史葉

東京都教育委員会は、人権尊重の理念を広く社会に定着させ、あらゆる偏見や差別をなくすため、国が策定した「人権教育・啓発に関する基本計画」を踏まえるとともに、「東京オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例」「東京都人権施策推進指針」等に基づき、人権教育を推進しています。本校では、「学力を身に付け、心も体もたくましい子どもを育てる。」「思いやりの気持ちと協力する心をもち、友達や自分を大切に育てる。」を、学校の人権教育目標に掲げています。日頃から児童一人一人の個性を尊重し、友達同士認め合う学級づくりに努め、自主的・実践的な態度を育成しています。また、教科の枠を問わず、学校生活の様々な場面で人権について意識し、人権課題と関連付けて学習をしています。

さて、本年度も児童の人権意識の高揚・啓発を図るために校内での人権週間を設け、児童一人一人が人権について見つめ直し、自分の思いや考えを表現しました。3・4年生はポスター、5年生は習字、6年生は標語に取り組みました。「大田区立小・中学校 人権啓発作品展」に出展された代表児童の作品は、令和5年12月1日（金）午後1時から8日（金）午後3時まで、池上会館1階の展示ホールにて展示されます。併せて、12月4日（月）から1月12日（金）まで、本校図書室前においても、代表作品を掲示致します。池上会館または、本校にお越しの際はぜひご観覧ください。